

挑戦と希望の地域支援・ 訪問看護ステーションと他機関と の連携支援



パート1

訪問看護ステーションの地域訪問の支援
映像

- ・挑戦と希望の地域支援
- ・訪問看護ステーションの積極的支援

パート2

連携の事例に関するパネルディスカッション

- ・連携の力で拓く未来
- ・訪問看護ステーションと他機関の連携

日 時 : 2024 年 8 月 12 日 (月曜日・振替休日)

開場: 13 時 00 分～終了: 16 時 30 分

会 場 : 宮崎市民プラザ 4 階 ギャラリー 1

主 催 : 特定非営利活動法人 宮崎もやいの会

共 催 : 語ルシストの会

協 賛 : ココロとカラダのリハビリテーションほのか、訪問看護ステーションすずり、
訪問看護ステーションつむぎ、居宅介護支援事業所心の音、ミツバチ診療所、
認定 NPO 法人ホームホスピス宮崎、グループホームたんぽぽ大塚、

連絡先: 特定非営利活動法人 宮崎もやいの会

〒880-0813 宮崎市丸島町 4-3 第 6 シャトーモリオカ 203 号

TEL&FAX: 0985-71-0036 (地域活動支援センターかふえらて内)

E-mail: m-moyai@kag.bbq.jp <http://www.m-moyai.com/index.html>

開催趣旨

全国に精神疾患者が、614 万人（20 人に一人・令和 2 年度患者調査）という現状は、年々増加傾向にあり誰もが罹患する病気であることを証明していますが、まだ、偏見によって特別な病気・障害として社会に受け入れられない現実もあります。

（統計上：宮崎県に 6 万人、宮崎市に 2 万人）

そのような中、法人として、訪問看護ステーションと他機関や他職種の専門職が連携して精神障がい者の地域での生活を支援するための取り組みを推進することを目的としたイベントを企画しました。

精神障がい者の方々が地域社会で充実した生活を送るためには、医療、福祉、就労、居住などの分野を横断した連携が不可欠であり、訪問看護ステーションを含む各機関や専門職の協力が重要であります。

精神障がい者の方々が地域で充実した生活を送るためには、病状管理や日常生活の支援だけでなく、地域社会への適応や社会参加の支援も必要不可欠です。そのためには、訪問看護ステーションをはじめとする医療機関や、福祉機関、就労支援機関などが連携し、包括的な支援体制を構築することが求められます。

訪問看護ステーションは、精神障がい者の方々が自宅や地域で安心して生活できるように、定期的な医療管理やケアを提供する拠点です。また、地域他機関や他職種の専門職と連携し、利用者のニーズに合った支援を提供する役割も担っています。

しかし、これまで連携体制は十分に整っておらず、精神障がい者の方々が地域で適切な支援を受けることに課題が残っています。

このイベントでは、訪問看護ステーションを中心に、地域の各機関や専門職が一堂に会し、精神障がい者の地域での生活を支援するための連携強化に向けた議論を行います。

支援者がお互いの役割やニーズを理解し、連携を深めることで、精神障がい者の地域生活において不安なく過ごせるための支援体制が構築されることを期待しています。

プログラム

- 1、13 時 30 分～13 時 40 分：主催者挨拶
- 2、13 時 40 分～14 時 20 分：訪問支援の映像
パート 1：挑戦と希望の地域支援/訪問看護ステーションの積極的支援
- 3、14 時 20 分～14 時 30 分：休憩
- 4、14 時 30 分～16 時 00 分：パネルディスカッション
パート 2：連携の力で拓く未来/訪問看護ステーションと他機関の連携
- 5、16 時 00 分～16 時 30 分
パート 3：来場者との質疑応答
- 6、16 時 30 分：イベント終了

今回のイベント開催の経緯

NPO 法人宮崎もやいの会代表 小林 順一

・家族として

私の長男が統合失調所に罹患したことで、精神障がい者の家族という立場になり、現状を見たときに偏見と差別があり地域支援が遅れていることを感じたので、2006年にNPO 法人宮崎もやいの会を設立して理解促進のための啓発活動など色々と活動してきた中で、日中活動として街中に居場所がある事によって、どれほど家族にとって負担軽減になるか、私も実感していましたので、市に対して地域活動支援センターⅢ型を要望しました。

・地域活動支援センターかふえらて開所

2017年に地域活動支援センターかふえらてを開所して、精神障がい者にとって、日中の居場所の確保及び地域生活の中で、特に人間関係や不安な気持ちを改善するためのプログラムを実施し、地域生活をエンジョイするためにQOL（生活の質）を高めるために利用することを目的に運営しています。

そのような中、訪問看護ステーション、地域包括支援センター、相談支援事業所、就労移行支援事業所の方が訪ねて来られる機会があり、お互い忌憚のない意見交換をすることで、精神障がい者の現状に対してどげんかせんといかん、という気持ちを共有することが出来たことで次につながるようになりました。

・任意の集まり「語ルシストの会」を立ち上げる

ただ、2020年にコロナ禍になり、人との接触を避けるということで、集まることが出来ない状況が続きましたが、2022年10月あたりからコロナ感染も沈静化してきたことで、真摯に精神障がい者の現状に向き合っている方達と任意の集まり「語ルシストの会」を月1回開催することにしました。

カタルシストとの語源は、「心のモヤモヤが晴れ、スッキリとした人」ということなので、個人で抱え込んでいた課題や悩みを参加者と話し合うことでモヤモヤが晴れ、解決の糸口につながればということで、「語ルシストの会」と命名しました。

・地元独自のイベントの開催

2024年になり、メンバーから「語ルシストの会」の活動を発信するアクションを起こしましょう、という意見が出たので、主催はNPO 法人宮崎もやいの会が主体になり、企画実行委員を募り、毎月会議を開き、今回のイベント開催になりました。

イベント開催にあたり、以前は、県外から先駆的支援を実践している講師を招いて開催するというのが常套手段でしたが、そろそろ地元の人的資源を活用して宮崎独自の支援を発信することが宮崎の福祉のボトムアップにつながるのではないかと思います、語ルシストの会に参加している方々と共に地産地招のイベントを創り上げました。

今回の「挑戦と希望の地域支援・訪問看護ステーションと多職種との連携支援」において、精神障がい者に限らず、制度の狭間の人々や生き辛さを持っている方達にも有効な地域支援のモデルとして、実現されることを願っております。



認定特定非営利活動法人

ホームホスピス宮崎

0歳から100歳まで安心して生活できるまちづくりを目指して



ホームホスピス
かあさんの家



訪問看護 ST
ばりおん



在宅療養支援
みつばち診療所



相談支援事業所
luana (ルアナ)



福祉型短期入所
leilei (レイレイ)



日中一時支援
ohana (オハナ)

住 所：宮崎市恒久2丁目19-6（本部）
電 話：0985-53-6056（本部事務局）
メー ル：office@npo-hhm.jp（本部）
Web：https://npo-hhm.jp



在宅療養支援診療所

みつばち診療所

通院が困難で、定期的な診療が必要な方に
医師がご自宅にお伺いする訪問診療のクリニックです。

お気軽にお問い合わせください

☎ 0985-41-8938

対応時間は、月～金の8:30～17:30です。

共同生活援助 介護包括サービス型 女性棟

グループホームたんぽぽ 大塚



心と体のリハビリに特化した訪問看護ステーションです。



ココロとカラダの
リハビリステーション

1ほのか

TEL / 0985-64-9950

(受付時間 / 8:30 ~ 17:30)

FAX / 0985-64-9951

定休日 / 土日・祝

住 所 / 889-1612

宮崎市清武町岡1丁目14番地4

ケアマネジャーも在籍しています。
お気軽にご相談ください。

「自分の家で過ごしたい」
あなたの思いを叶えます



訪問看護ステーションつむぎ
0985-72-0365

訪問エリア：佐土原町 西都市 新富町 高鍋町

訪問看護ステーション

すずり

TEL : 0985-40-2280

携帯 : 24時間 080-7438-3179

宮崎市淀川3丁目10-12 日高ビル1階



houkansuzuri.com

いくつもの「想い」が重なり合い

「芽」となり 「葉」となり あなたらしく「花」ひらく...

幸せな未来へつながる 現在(いま)を支えたい。

居宅介護支援事業所

心の音

このん

カタルシストとの語源である、「心のモヤモヤが
晴れ、スッキリとした人」、福祉に携わっていて
個人的に抱え込んでいた課題や悩みを解決して
いくことを目指して、任意に語り集まる会！
日時：毎月第4金曜日、19時～21時、
場所：県福祉総合センター1階ミーテングルーム
連絡先：0985-71-0036（小林）

「語ルシストの会」

お互い支え合う、居心地のよい居場所が
街中に開所しました！

楽しく

陽気に

面白く

癒される

地域活動支援センター かふえらで

宮崎市松山1丁目6-7 TEL : 0985-71-0036

<https://blog.canpan.info/nangoku/>

NPO 法人 宮崎もやいの会

僕は、「できない理由」ではなく

「どうすればできるか」を考えたいんだ



<http://www.m-moyai.com/m-moyai/index.html>

